



展覧会名	ジュエリーのいろは—【は】“流行り”とジュエリー—
会期	2016年10月22日(土) - 2017年2月13日(月)
会場	山梨ジュエリーミュージアム 山梨県甲府市丸の内1-6-1 山梨県防災新館1階(山梨県庁)
料金	無料
お問合せ	山梨ジュエリーミュージアム TEL 055-223-1570

展覧会概要

山梨県のジュエリー産業では、日本を代表するジュエリー産地として、最高品質のファインジュエリーだけでなく、一般にも受け入れられるような価格帯でありつつ一定のクオリティを保った製品を、時代ごとの流行のデザインを採り入れながら供給してきました。

繊細なゴールドの曲線や幾何学的な形態により構成されたモチーフジュエリー、あるいはカラーストーンをあしらった女性らしさを引き立てるジュエリーは、トレンドを意識しながらも、ずっと身に着け続けることが出来る普遍性と上質さもあわせ持っています。

これまで3回にわたって取り組んできた企画展「ジュエリーのいろは」の最終回となる本展覧会では、“ふだんのわたし”に寄り添うジュエリー約40点を、秋から冬にかけてのファッションとともに展示します。

トレンドが反映されたファッションを、より上質に、より自分らしく仕上げるためのジュエリーを、ウインドーショッピングをするようにご覧ください。

主な展示作品



1 ネックレス
製作：(株)光新宝飾



2 〈Happy 7 Colors〉ペンダント
製作：(株)工房グリーン



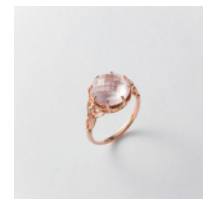
3 〈Graceful Color〉ペンダント
製作：(株)工房グリーン



4 ピアス
製作：(有)フリージア



5 ピアス
製作：(株)イノウエ



6 リング
製作：(株)光新宝飾

同時開催

「山梨国際ミネラル&ジュエリーショー 2016」関連展示

「双晶ー山梨大学所蔵百瀬コレクションを中心にー」

2016年10月22日(土)ー10月30日(日)

「ジュエリーのいろはー【は】“流行り”とジュエリーー」関連展示

「昭和20年代から現在へー古くて新しいジュエリーの山梨」

2016年10月22日(土)ー2017年2月13日(月)

体験工房のご案内

山梨ジュエリーミュージアムでは、土、日、祝日にジュエリー制作が体験できるプログラムをご用意しています。ジュエリー産地、山梨で活躍している職人の指導のもと「山梨ジュエリー」のワザを体験できます。



広報用画像

本展覧会をご紹介して頂ける場合に限り、上記掲載の作品画像データを提供いたします。当館サイトからダウンロードできますので、メールでお問い合わせください。ダウンロードアドレスをご連絡します。なお、お問い合わせの際は、下記内容を合わせてお知らせください。

- | | |
|--------------------|-----------|
| ① 希望する作品画像の番号・タイトル | ④ 所在地・電話 |
| ② 媒体名・掲載(公開)予定日 | ⑤ メールアドレス |
| ③ 御社名・ご担当者名 | |

【重要】プレス画像のご利用にあたって、必ずお読みください。

- ① プレス画像の利用は、当該画像に係る展覧会または当館に関する記事掲載の目的での利用に限ります。
- ② プレス画像の掲載に際しては、作家名、作品名、作品情報など所定のクレジットを必ず記載してください。
- ③ 校正の段階で原稿を山梨ジュエリーミュージアム 広報担当宛 (jewelry-museum@pref.yamanashi.lg.jp) にお送りください。
- ④ プレス画像は全図でご使用いただき、トリミングや文字乗せ等を行わないでください。また、画像が無断で第三者に利用されることのないよう、コピーガード、転載不可の明記など、必要な措置を講じてください。
- ⑤ 画像データは使用後速やかに破棄してください。データの保存および第三者への提供はお控えいただくようお願いします。
- ⑥ 取材の内容及び借用画像が収録・掲載されたサイト・番組等はDVD1枚、印刷物については、現物を1部もしくはコピーの場合は3部ご寄贈ください。

※媒体掲載にご使用いただける印刷用の高解像度(300-400dpi)とオンライン用の低解像度(72dpi)の2種類の画質をご用意しております。